

監査の結果に基づく措置状況について

平成29年度企業会計に係る監査の結果に基づく措置状況について、次のとおり新潟県知事から通知があったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定によりその内容を公表する。

平成30年10月19日

新潟県監査委員	栗	山	和	廣
新潟県監査委員	石	塚		健
新潟県監査委員	長	部		登
新潟県監査委員	高	橋		猛

企業会計

部局名	監 査 の 結 果	措 置 の 内 容
企 業 局	<p>【発電管理センター】 発電所の監視制御・監視カメラ用の通信回線について、新規回線の接続などに伴う旧回線の休止手続きを失念していたため、不必要な回線の使用料を支出していたものが5件あった。 適正な事務処理を行われたい。</p> <p>【上越利水事務所】 100万円を超える除雪委託について、予定価格書及び契約書を作成していないものがあった。 財務規程に基づいた事務処理を行われたい。</p>	<p>不必要な回線の休止手続きを行うとともに、他の通信回線には問題がないことを確認しました。 今後は、チェック体制の強化と管理台帳の作成により、適正な事務処理を行ってまいります。</p> <p>今後、除雪委託の契約にあたっては、関係法令を遵守し、予定価格書及び契約書の作成漏れがないよう適正な事務処理を行ってまいります。</p>
病 院 局	<p>【本庁】 過年度未収金について、決算日現在、1,964件42,565,029円が未納となっていた。 未納額の早期収納に努められたい。</p> <p>【妙高病院】 過年度未収金について、決算日現在、65件1,118,331円が未納となっていた。 未納額の早期収納に努められたい。</p>	<p>過年度未収金については、定期的な催告、住所不明者に対する追跡調査の徹底などに努めるとともに、コンビニエンス・ストアに収納業務を委託して、早期収納に努めてまいります。 また、平成29年度から未収金管理回収業務を委託している弁護士法人と連携を図りながら、未収金の更なる縮減に努めてまいります。</p> <p>過年度未収金については、各セクションとの連携強化を図り、外来受診時等の請求の強化、定期的な催告、出張徴収の強化、住所不明者に対する追跡調査の徹底などに努めるとともに、コンビニエンス・ストアに収納業務を委託して、引き続き早期収納に努めてまいります。 また、主に貧困、医療費の自己負担増などの経済的な理由による未納者であることから、分割納入を促進するなど、確実な回収を図ってまいります。</p> <p>さらに、クレジットカードによる収納、退院時の即時請求、身元引受人への納入要請及び連帯保証人への支払督促などにより、未収金の発生予防に努めるとともに、平成29年度から未収金管理回収業務を委託している弁護士法人と連携を図りながら、未収金の更なる縮減に努めてまいります。</p>

【中央病院】

- 1 過年度未収金について、決算日現在、3,485件 67,099,278円が未納となっていた。
未納額の早期収納に努められたい。

- 2 100万円を超える委託業務に係る随意契約について、予定価格設定のための参考見積書を、参加資格・指名審査会で業者選定する前に徴しているものがあつた。
前回監査において、同様の不備があり、注意をしたにもかかわらず、今回も適正な事務手続がされていなかった。新潟県病院局参加資格・指名審査会設置要綱に基づく適正な事務手続を行われたい。

- 3 自動血圧計、検診台及び電動治療椅子について、不用決定をせずに廃棄していた。
財務規程に基づく適正な事務処理を行われたい。

【十日町病院】

- 過年度未収金について、決算日現在、607件 14,961,489円が未納となっていた。
未納額の早期収納に努められたい。

- 1 過年度未収金については、各セクションとの連携強化を図り、外来受診時等の請求の強化、定期的な催告、出張徴収の強化、住所不明者に対する追跡調査の徹底などに努めるとともに、コンビニエンス・ストアに収納業務を委託することに加え、平成24年度から未収金徴収嘱託員を配置しており、引き続き早期収納に努めてまいります。

また、主に貧困、医療費の自己負担増などの経済的な理由による未納者であることから、分割納入を促進するなど、確実な回収を図ってまいります。

さらに、クレジットカードによる収納、退院時の即時請求、身元引受人への納入要請及び連帯保証人への支払督促などにより、未収金の発生予防に努めるとともに、平成29年度から未収金管理回収業務を委託している弁護士法人と連携を図りながら、未収金の更なる縮減に努めてまいります。

- 2 職員への周知を図り、新潟県病院局参加資格・指名審査会設置要綱に基づいた適正な事務手続を行ってまいります。

- 3 職員への周知を図るとともに、複数人での確認を徹底し、財務規程に基づいた適正な事務処理を行ってまいります。

過年度未収金については、各セクションとの連携強化を図り、外来受診時等の請求の強化、定期的な催告、出張徴収の強化、住所不明者に対する追跡調査の徹底などに努めるとともに、コンビニエンス・ストアに収納業務を委託して、引き続き早期収納に努めてまいります。

また、主に貧困、医療費の自己負担増などの経済的な理由による未納者であることから、分割納入を促進するなど、確実な回収を図ってまいります。

さらに、クレジットカードによる収納、退院時の即時請求、身元引受人への納入要請及び連帯保証人への支払督促などにより、未収金の発生予防に努めるとともに、平成29年度から未収金管理回

収業務を委託している弁護士法人と連携を図りながら、未収金の更なる縮減に努めてまいります。

【吉田病院】

個人情報記録された私物のUSBメモリについて、一時的に紛失していたものがあった。

個人情報の取扱いに留意し、再発防止の徹底に努められたい。

【がんセンター新潟病院】

1 病院に勤務する事務職員が、平成27年度から平成29年度にかけて病院の物品を多数窃取していたことが分かった。

こうした事件が起きたこと、また未然に防止できなかったことは、県民の信頼を大きく損なう極めて憂慮すべき事態である。

再発防止のため、物品の適切な管理体制を構築し、県民の信頼回復に取り組まされたい。

2 病院に勤務する事務職員が、自身及び上司が病院内で使用している公用パソコン内から個人情報を含む電子データをUSBメモリに保存し、無断で病院から持ち出していた。

機密性の高い情報を多数取り扱う病院として、適正な情報管理を徹底し、再発防止に万全を期されたい。

3 平成26年度から平成28年度までの間に、時間外勤務手当、特殊勤務手当等の支給に係る事務処理の不適正により支給額の過不足を生じさせ、173人に対して総額3,937,393円の追給を、152人に対して総額1,040,856円の返納をさせる事態を生じさせた。

再発防止のため管理監督者の業務管理を徹底させるとともに、内部けん制が機能するよう適正な事務処理を行われたい。

4 過年度未収金について、決算日現在、1,453件30,128,575円が未納となっていた。

未納額の早期収納に努められたい。

個人情報の取扱いについて職員に周知するとともに、再発防止の徹底に努めてまいります。

1 物品の管理については、定期的な現物確認を行い、在庫管理を徹底することにより、財務規程に基づいた適正な管理を行ってまいります。

また、保管場所については、立ち入りを制限し、監視カメラの設置等監視体制を強化することにより、再発防止に努めてまいります。

2 USBメモリ等の記録媒体の管理については、所属保管とし、持ち出しを制限するとともに、記録媒体の管理の徹底について職員に周知し、再発防止に努めてまいります。

3 手当の不適正な事務処理を防止するため、複数名での確認の徹底、チェックマニュアルを作成及び部門ごとの担当者の定期的な交替と抽出確認による相互けん制体制の強化を行い、適正な事務処理を行ってまいります。

4 過年度未収金については、各セクションとの連携強化を図り、外来受診時等の請求の強化、定期的な催告、出張徴収の強化、住所不明者に対する追跡調査の徹底などに努めるとともに、コンビニエンス・ストアに収納業務を委託して、引き続き早期収納に努めてまいります。

また、主に貧困、医療費の自己負担増などの経済的な理由による未納者であることから、分割納入を促進するなど、確実な回収を図ってまいります。

	<p>【新発田病院】 過年度未収金について、決算日現在、2,942件 78,908,995 円が未納となっていた。 未納額の早期収納に努められたい。</p> <p>【リウマチセンター】 過年度未収金について、決算日現在、52件 1,188,147 円が未納となっていた。 未納額の早期収納に努められたい。</p>	<p>さらに、クレジットカードによる収納、退院時の即時請求、身元引受人への納入要請及び連帯保証人への支払督促などにより、未収金の発生予防に努めるとともに、平成29年度から未収金管理回収業務を委託している弁護士法人と連携を図りながら、未収金の更なる縮減に努めてまいります。</p> <p>過年度未収金については、各セクションとの連携強化を図り、外来受診時等の請求の強化、定期的な催告、出張徴収の強化、住所不明者に対する追跡調査の徹底などに努めるとともに、コンビニエンス・ストアに収納業務を委託することに加え、平成21年度から未収金徴収嘱託員を配置しており、引き続き早期収納に努めてまいります。</p> <p>また、主に貧困、医療費の自己負担増などの経済的な理由による未納者であることから、分割納入を促進するなど、確実な回収を図ってまいります。</p> <p>さらに、クレジットカードによる収納、退院時の即時請求、身元引受人への納入要請及び連帯保証人への支払督促などにより、未収金の発生予防に努めるとともに、平成29年度から未収金管理回収業務を委託している弁護士法人と連携を図りながら、未収金の更なる縮減に努めてまいります。</p> <p>過年度未収金については、各セクションとの連携強化を図り、外来受診時等の請求の強化、定期的な催告、出張徴収の強化、住所不明者に対する追跡調査の徹底などに努めるとともに、コンビニエンス・ストアに収納業務を委託して、引き続き早期収納に努めてまいります。</p> <p>また、主に貧困、医療費の自己負担増などの経済的な理由による未納者であることから、分割納入を促進するなど、確実な回収を図ってまいります。</p> <p>さらに、クレジットカードによる収納、退院時の即時請求、身元引受人への納入要請及び連帯保証人への支払督促などにより、未収金の発生予防に努めるとともに、平成29年度から未収金管理回収業務を委託している弁護士法人と連携を図りながら、未収金の更なる縮減に努めてまいります。</p>
--	--	--